

平成31年(2019年)2月3日(日曜日)(20)



食品ロスなどをテーマに講演した京都大の浅利准教授＝浜松市西区の西部清掃工場

削減と再利用で ごみ減量考える

中区でイベント

浜松市のNPO法人エコライフはままつななどは2日、市民が体験などを通じてごみの減量を考えるイベント「2019環境未来プロジェクト ごみ減量天下取り大作戦」を、西区の西部清掃工場内の環境啓発施設「えこはま」で開いた。

京都大地球環境学堂の浅利美鈴准教授が食品ロスなどをテーマに記念講演し、社会全体としてリデュース(削減)とリユース(再利

用)を進めることの重要性を語った。牛乳パックや段ボールを使ったエコ工作、水切り体験ゲームなども行わ

れ、館内にはごみ減量活動を紹介するパネルを展示した。イベントは3日も開催し、子供服やおも

や、児童書などを譲り合う「こどももったいない市」(午前9時半～正午、受付は午前11時半まで)などを行う。